

TOPICS

「歴史(OLD)と新しさ(NEW)のある親しみのあるまち」を創るTMO “にぎわい大和高田”

本年3月、大和高田商工会議所は、中心市街地における活性化のためのマスタープラン「中小小売商業高度化事業構想（TMO構想）」を策定。これを受けて大和高田市は、この構想を推進していく大和高田商工会議所を「TMO構想推進事業者（TMO）」に認定した。TMOとは、Town Management Organizationの略で、様々な主体が参加する、まちの創造と運営を横断的・総合的に調整し、プロデュースする機関のことである。

中小小売商業高度化事業構想（TMO構想）の目標と枠組み

中心市街地は、古くから商業、業務など様々な機能が集まり、人々の生活や娯楽、交流の場となり、長い歴史の中で独自の文化や伝統を育むなど、活力や個性を代表する“まちの顔”というべき場所であった。

大和高田市も、他府県と同様に近年の都市環境の急激な変化に伴い、中心市街地の空洞化が著しく進んだ。そのため同市は、“まちの顔”というべき中心市街地の再生、復活を果たす目的で2000年3月「大和高田市中心市街地商業等活性化基本計画」を策定した。

この「基本計画」を実現するためには、中心市街地を一体的かつ総合的に整備することが重要であり、国や県の支援が受けられるTMO構想を策定する必要があった。本年3月、このTMO構想が大和高田商工会議所(以下、商工会議所という)において策定された。そして4月、それを受けて大和高田市は、商工会議所をこの構想を推進していく「TMO構想推進事業者(TMO)」に認定した。

今後、商工会議所はTMOとしての役割を果たすべく、必要な構想や計画を地元とのコンセンサスを得ながら、

キーテナントや各商店街の特徴づけ、テナントの配置・誘致

駐車場、ポケットパークなどの環境整備
地域の美化、イベント、共通カードなどの
関連ソフト事業

を具体的・包括的に検討していく。

TMO “にぎわい大和高田” の役割について

TMOとして、“にぎわい大和高田”は、商工会議所内に設置され、中心市街地の商業等の活性化をめざして、次の6つの役割を担う。

1. まちづくりの推進

歴史と文化、伝統を生かして、「歴史(OLD)と新しさ(NEW)のある親しみのあるまち」の実現に向けて、自らがその主体になり、また各種団体を支援し合意形成を促すなど、まちづくりを推進する。

2. イベント、販売促進等のプロデュース

まちなかのにぎわいを創出するため、効果的かつ効率的な運用をめざし、イベントを他団体と協力してプロデュースするとともに、販売促進のための各種事業を推進する。

3. 空き店舗、空き地の有効活用

まちなかの空き店舗をテナントミックスの施設、まちのサロンとして、あるいは各種団体の活動の場として、商店街と役割分担しながら、多方面に活用。また、空き地の有効活用については、土地所有者等に対して、事業の推進等の支援を行う。

4. 個店活動、商店街活動の支援

個店の個性化、魅力向上を通して活性化を支援するとともに、商店街やその有志グループで行う独自のハード、ソフト事業に対して、企画調整、合意形成、事業推進等で協力、支援する。

5. まちなか施設の管理運営

まちなかの公共公益を含む各種施設や駐車場、空き店舗等の維持管理や管理運営を積極的に受託し、効率的運営を推進するとともに、まちなかを良好な環境に保っていく。

6. 各種団体との連携

市内の企業や各種団体、NPOを含む市民団体、市民グループ、ボランティア団体等との連携を深め、中心市街地における各種の活動に協力、参加を得ながら、まちなかの活性化を進める。

ほんまちコミュニティホール

本町商店街にあって、“まちのコミュニケーションスペース”をテーマに、様々な集会、会合等に利用が可能である。

市民のグループやサークルの方などが、利用ができるため、ミーティング、諸活動、発表の場として多岐にわたって活用できる。

(文責：武村 好俊)

“にぎわい大和高田”の6つの役割の1つである「空き店舗、空き地の有効活用」について

“にぎわい大和高田”では、大和高田市の中心市街地を、にぎわいのあるまちにするための一環として、市民の様々な活動に提供することを目的に、4つのコミュニティ活動スペースを確保している。

片塩カルチャーセンター

片塩本通り商店街にあり、今年7月にオープン。“カルチャー、文化活動”をテーマに、広いスペースで学習、発表、展示、集会等の様々な活動ができる。

天神橋エコプラザ

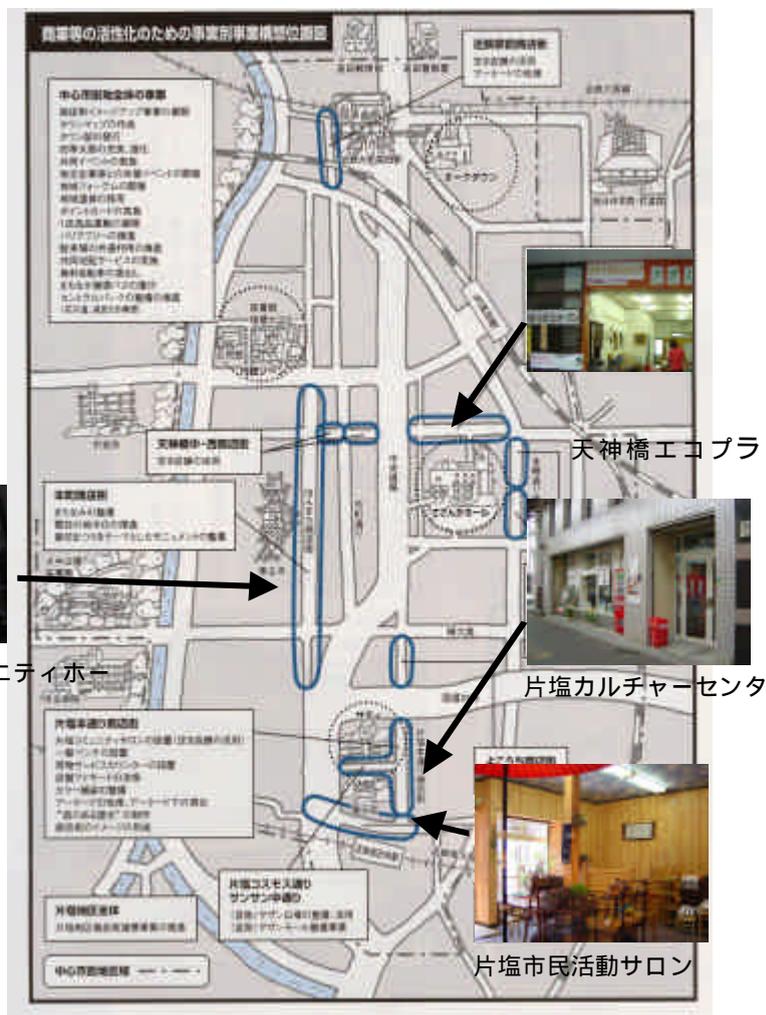
天神橋筋商店街にあり、今年9月にオープン。“環境及び省エネ、省資源”をテーマにし、リサイクルショップを常設し、ミーティングも可能である。

片塩市民活動サロン

片塩駅前商店街にあり、今年10月にオープン。“市民の集いの場”をテーマに、くつろげるサロンを設け、ギャラリーとして、憩いの場、発表の場として利用できる。



ほんまちコミュニティホール



コミュニティ活動スペースの内容・利用等の問い合わせ先

“にぎわい大和高田” (大和高田商工会議所)
TEL : 0745-22-2201